



海外渡航の自粛のお願い

新型コロナウイルスの世界的な感染の拡大状況を踏まえ、感染症危険レベルが高い国・地域への渡航を止めること、また不要不急の渡航を止めることが呼びかけられているところですが、改めて口蹄疫等発生地域への渡航の自粛をお願いします。

現在、人やモノの移動が減少している状況ですが、引き続き家畜伝染病の病原体侵入防止のため、下記の対策をお願いいたします。

伝染病の侵入・まん延を防ぐために

- 農場への部外者立入禁止
(農場入り口に畜産関係者以外立入禁止看板を設置する)
- 来場者の記録と保管
- 農場に出入りする車両の消毒
- 手指、長靴などの物品の洗浄、消毒
- 畜舎専用の長靴の着用
- 野生動物の侵入防止、ねずみ・害虫の駆除
- 毎日の健康観察
- 異常家畜を発見した場合の早期通報
- 肉製品など畜産物の持ち込み禁止



令和3年度 定期報告書 未提出の方へ

定期報告書の提出をお願いします！

家畜を飼養している方は、**毎年、農場ごとに、2月1日時点**の家畜の飼養頭数、飼養衛生管理状況を、県に報告することが義務づけられています。

まだ定期報告書の提出がお済みでない方は、提出期限を過ぎておりますので速やかにご提出をお願いいたします。

台湾本島新北市においてランピースキン病が確認されました

今月15日、台湾本島北部の新北市の肉牛農家において本症が確認されました。昨年6月の中国福建省における発生及び7月の台湾金門島における発生以降、東アジア、東南アジアにおいて感染が拡大しており、直近では、今月、タイにおける初めての感染が確認されています。

ランピースキン病とは、体表（特に頸部や背側、脚など）にできる、**腫瘤、食欲不振、発熱、消瘦、泌乳量の低下**などを示すウイルス感染症で、**届出伝染病**です。軽度の病変は2～3週間で治癒しますが、回復には3か月以上かかる場合があり、回復後も症状の痕跡が残るため、皮革の品質低下など、経済損失が大きい病気です。

毎日の健康観察を行い、ランピースキン病を疑う症状が見られた場合は、速やかに家畜保健衛生所までご連絡ください！



発生牛の様子←

ランピースキンの感染様式

- ①感染牛の唾液との接触感染
- ②唾液で汚染された飼料や飲水による経口感染
- ③節足動物（ハエ、カ、ヌカカ、ダニ）による伝播



ランピースキンを予防するために

- ①**飼養衛生管理基準の徹底**
 - ・毎日の健康観察
 - ・導入時の隔離
- ②**節足動物の駆除対策**
をお願いします。

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。